

(株)広島アグリネットファーム

[三原市]



代表取締役：波木明成
設立：平成28年8月
経営面積：2.1ha(農地中間管理機構活用面積 2.1ha)
生産品目：トマト
従業員：役員4名、常時雇用3名

食品流通業界から 農業への参入を実現

フレスタホールディングスグループでは、以前より農業参入の構想を検討しており、候補となる農地を探していたところ、遊休化が進む佐木島の農地活用を進めていた三原市との協議が整い、平成28年3月に参入を決しました。

平成28年8月に(株)広島アグリネットファームを設立し、同年10月に約1haの農地を農地中間管理機構から借り受け、工事が完了した平成29年9月から約50aの施設でトマトの生産を開始しました。

さらに、平成29年9月には隣接する農地約1haを農地中間管理機構から借り受け、規模拡大に向けての準備を進めています。

将来的には、更に隣接する農地確保を進め、体験農園の整備等によるリゾートファーム事業への参入を目指しています。

農地中間管理事業の活用で まとまった農地を確保

フレスタホールディングスグループは、農業参入に不可欠な農地確保のため、当初から農地中間管理機構と一



平成29年度建設ハウスの空撮画像



(株)広島アグリネットファームの将来ビジョン

緒に検討を進めてきました。

三原市では、まとまった農地を確保するため、平成27年11月に地域の農地所有者に対して農地中間管理事業の説明会を実施し、8名の地権者から約17.5haの貸付希望の申し込みを受け、マッチングにつながりました。

今後、貸付希望農地への企業等の参入がさらに進み、地域の活性化につながることを期待しています。